



2021年2月26日

株式会社 カネキ

【報道関係各位】

ゴルフ場におけるSDGsの取り組み事例

株式会社カネキ（本社：福島県白河市、代表取締役社長 木村武義）が運営するカネキグループゴルフ場（白河国際カントリークラブ、郡山熱海カントリークラブ、大玉カントリークラブ）では、2021年シーズンオープンよりSDGsの取り組みの一環として、プラスチックごみの削減をめざし、脱衣所等でのポリ袋の設置を廃止し、Myエコバックの持参を推奨して参ります。

「SDGs」の目標の中では、目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、目標13「気候変動に具体的な対策を」、目標14「海の豊かさを守ろう」などに貢献して参ります。また、同様の観点からプラスチック製のグリーンフォーク、マーカーの提供も廃止となります。

【Myエコバック】



【グリーンフォーク&マーカー】



【2021年 通常営業オープン予定】

- | | |
|----------------|----------------|
| ■ 白河国際カントリークラブ | 2021年3月6日（土）～ |
| ■ 郡山熱海カントリークラブ | 2021年3月13日（土）～ |
| ■ 大玉カントリークラブ | 2021年3月13日（土）～ |

【SDGs実施取り組み例】

■ ピンクリボンチャリティーゴルフ(2016年～)

【GOAL3(すべての人の健康と福祉を)】

健康で楽しく毎日を送ることができる社会づくりにむけて、ピンクリボンの啓蒙運動を行うコンペを開催し、乳がんの早期発見・早期治療を認識して頂くことにより「すべての人に健康と福祉を」という目標に寄与する。福島中央テレビ共催。

■ ゴルフ菜園プロジェクト GDOタイアップコンペ(2018年～)

【GOAL1(貧困をなくそう)】【GOAL2(飢餓をゼロに)】

GDO×TFTが運営する菜園プロジェクト(アフリカの後発開発途上国)に参画したコンペを実施し、直接支援の実施。菜園をつくることにより、食料自給が可能になり飢餓問題の解決に寄与する。福島テレビ主催。

■ ペルー・マチュピチュ村への教育支援(2017年～)

【GOAL4(質の高い教育をみんなに)】

「ときまるカップ」を開催し、チャリティーで集まった浄財を大玉村との友好姉妹都市「マチュピチュ村」の恵まれない子供たちへの文房具の提供などにて、生涯学習の機会促進へ寄与する。福島放送主催。

■ その他

レストラン・厨房にてフードロス対策も行っております。【GOAL12(つくる責任つかう責任)】

■本件に関する報道関係の方のお問い合わせ■

株式会社 カネキ 担当 根本 e-mail:tnemoto@kacc.jp

(TEL)0248-21-7317 (FAX)0248-21-7318